

# いつか いい日のために

だれもが愛し愛されるために生まれてきた



講師 山元加津子 氏

## プロフィール

石川県金沢市生まれ 富山大学理学部卒業後、小学校の先生を経て、平成26年3月まで石川県内の特別支援学校に勤務。現在は作家、エッセイストとして活躍している。

平成19年に彼女をテーマにしたドキュメンタリー映画「1/4の奇跡」が完成し、現在まで全国1000ヶ所以上、海外15ヶ国以上で自主上映会が開催されている。令和5年5月には自身監督の第二作「しあわせの森」を発表。これは筑波大学名誉教授村上和雄先生がお亡くなりになる前に戴いたお言葉「サムシンググレートを、かっこちゃんらしい方法で伝えてね」を受けて製作する映画となっている。

著書に「本当のことだから」「宇宙は、今日も私を愛してくれる」「魔女モナ物語」「僕のうしろに道はできる」(以上、三五館)「さびしいときは心のかげです」(樹心社)「きいちゃん」(アリス館)「手をつなげば、あたたかい」(サンマーク出版)「リト」(モナ森出版)など多数

令和5年

日時

11月19日(日)

14:00~16:00 (開場 13:30)

場所

ひがしなり区民センター

小ホール

(詳細は裏面)

チケット

前売り 1,000円(学生500円)

(小学生以下 無料)

当日 1,500円(学生500円)

(託児 要予約 申し込み締切 11/1)

### ◆お申込み(お問合せ)

電話&FAX 06-6862-0256 (内浦)

メール embryo.osaka@gmail.com

11月10日までに郵便振替でご入金をお願いします

加入者名 「大阪いのちを大切にする会」

郵便振込 00990-1-201126

(備考欄に人数と金額を明記してください)

### ◆重大な気象災害の発生の恐れがある場合や

計画運休が行われる時などは、中止にさせ

て頂きます

主催 : 大阪いのちを大切にする会 (旧 円ブリオ大阪)

後援 : 大阪府・大阪市・堺市・豊中市・池田市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会

(一社)大阪府助産師会・大阪府社会福祉協議会・大阪市社会福祉協議会

(一社)大阪府私立幼稚園連盟・生命尊重センター・NPO法人円ブリオ基金センター



# いのちの始まりを大切にすまちづくりへ



## 7月13日を「生命尊重の日」に

いのちは授かりもの

お腹の中から始まる小さな命には、はかり知れない可能性が秘められています。

昭和23年7月13日に優生保護法(現・母体保護法)が制定されてから、中絶された命は7600万人に上ります。現在も届け出だけで、中絶により年間13万人・毎日350人のお腹の赤ちゃんの命が失われています。

日本では、お腹の中からのちが芽生え、生まれた時を一歳とする「数え年」の文化が根付いていました。母の日・父の日があるように、7月13日を「いのちの始まり」であるお腹の赤ちゃんに思いを寄せ、生命の尊さに感謝する「生命尊重の日」にしたいと思います。

### 会場 ひがしなり区民センターへのアクセス



所在地 〒537-0014 大阪市東成区大今里西3-2-17

最寄り駅 地下鉄千日前線・今里筋線「今里」下車  
(2番出口から西へ徒歩約3分)

### 円ブリオ基金

エンブリオとは8週までの胎児のことです。皆様より善意の1円を頂き、経済的に困窮する妊婦さんに出産費・検診費を支援。国内初のお腹の赤ちゃんの命を守る基金です。全国で990名、(大阪で10名)の赤ちゃんが誕生しました。(令和5年7月19日現在)



### 「生命尊重ニュース」のおすすめ

小さいいのちを守り、妊婦さんを支え、次世代を創る！日本で唯一のお腹の赤ちゃんを守る月刊誌です。

### 妊娠SOSほっとライン

思わぬ妊娠に驚き、ひとりで悩む女性のための無料電話相談です。すぐにご相談下さい。

NPO法人 円ブリオ基金センター

0120-70-8852 (火・木/10~16時)

参加申込書 FAX 06-6862-0256 (一般名・学生名)

お名前(代表者)

団体名

〒

TEL

ご住所

メール